令和５年６月吉日

国立大学附属学校園
ＰＴＡ会長各位

障がいを知り、共に生きる

あいサポーター研修
～開催のおねがい～

子どもたちのこころも育てるあいサポーター研修

「あいサポート運動」は平成２１年１１月に鳥取県で創設された運動で、多様な障がいのある方が困っていること、障がいのある方への必要な配慮などを理解し、日常生活においてちょっとした配慮や手助けを実践していく「あいサポーター」の活動を通じて、誰もが暮らしやすい地域共生社会を皆で一緒につくっていく運動です。

「あいサポート運動」は創設以来、多くの方々の賛同を得て、その輪が全国に広がっています。通常は自治体どうしで結ぶ連携協定を、任意団体として初めて全附Ｐ連が結ぶことにより、全国の国立大学附属学校園の子どもたちやＰＴＡを中心に、全国で推進していくことが可能になりました。

障がいは特別なことではなくひとつの個性で、誰もが当事者となる可能性があります。日々の生活の中ではそれを知る機会は限られていますが、本研修受講後は障がいを身近に感じ、さらには「あいサポーター」として運動を地域に拡げることもできますので開催のご検討をいただきますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

［お申し込み・お問い合わせは下記までお願いいたします。］
〒113-0033 東京都文京区本郷四丁目 16 番６号 文京区本郷四丁目ビル
天翔オフィス後楽園 ９階 905 号室 全附連事務局
電話：03-5990-9444
（一社）全国国立大学附属学校ＰＴＡ連合会
幼稚園特別支援委員会　　委員長　世古 丈人
E-Mail:yotoku.zenfu@gmail.com

詳しくは、次葉以後の案内をご覧ください。

あいサポーター研修には２つの形式があります（以下は過去の実施例）。

１．保護者・教員・地域の方々向け（講演形式・リモート可）【合計 約８０分】

令和元年には第１０回全国大会全附Ｐ連ＰＴＡ研修会での分科会として
あいサポーター研修を実施しました。

①「あいサポート運動」について（約１０分）
　１．「あいサポート運動」の目的
　２．障がいのある方が困っていることの例示、背景
　３．「あいサポーター」について
　４．「障がいを知り、ともに生きる」（ハンドブックについて）
②あいサポート動画の視聴（約５０分）
③「あいサポート運動」への協力依頼、あいサポートバッジの説明（約３分）
④最後に（約２分）
⑤簡単な手話講座（約１０分）

２．小学校５年生以上の児童生徒向けの例（体験形式・リモート要相談）【合計　２時限】

●１限目
①学習のテーマとメッセンジャー自己紹介
②あいサポート運動について説明
③社会的障壁・障害者差別解消法・バリアフリーユニバーサルデザインについて
④視覚障がいについて
⑤触地図体験（２人１組）
⑥内部障がいについて（動画）
⑦知的障がいについて（動画）
⑧肢体不自由について（動画）
⑨車椅子の使い方説明

●２限目
①車椅子体験（各クラスごとにグループ）
②聴覚障がいについて（動画）
③聴覚障がいについて補足と簡単な手話講座
④精神障がいについて（動画）
⑤てんかんについて（動画）
⑥精神障がいとてんかんについて補足
⑦まとめと質疑応答

・保護者向け研修は、各地区１単位ＰＴＡを目途に、募集いたします。
・先生方向け研修はご要望があればメッセンジャー養成研修の開催を承ります。
・必要な費用（ハンドブック・バッジ代１セット２００円）をご負担いただきます。
・実施を希望される場合は、全附Ｐ連 幼稚園特別支援委員会までお申し込みください。

【説明事項】

１．全附Ｐ連のサポートの流れ

・申し込みをしていただいたＰＴＡ及び学校側担当の先生と、全附Ｐ連担当理事が打合せをいたします。

・申し込みいただいた校園に合わせたカリキュラムを共に検討します。

・当日『あいサポートメッセンジャー（講師)』を派遣（オンラインも可）し、「あいサポーター研修」を実施します。

２．申し込みの方法

・全附連ホームページ掲載の申し込み用紙に必要事項をご記入の上、全附Ｐ連幼稚園特別支援委員会にメールをしてください。

・今年度のお申し込みは、令和５年１２月末で締め切りとさせていただきます。

・申し込みからおよそ１０日を目途に、担当理事から連絡をさせていただきます。

３．新型コロナウイルス感染症発生以降の状況につきまして

・令和５年４月現在において新型コロナウイルス感染症に対する不安は終息して来ておりますが、感染対策につきましては開催希望を頂いた学校園との入念な打ち合わせ、また、ご希望の日程・形式に沿えない場合や中止の可能性についてもお含みおきいただきますようお願いいたします。

　なお、オンライン会議システムを用いた研修も実施可能です。リモートでの実施も含めご検討ください。

４．その他

・申込件数が多い場合は実施校園の調整をさせていただくことがあります。

・子ども向けの研修プログラムを全附Ｐ連が実施できるように、より良いモデルを研究していますので、前述の内容とは異なる場合があります。

・本件の問い合わせは、全附Ｐ連 幼稚園特別支援委員会までお願いします。